

各 位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内一丁目6番5号
三菱地所物流リート投資法人
代表者名 執行役員 高梨 憲
(コード番号 3481)

資産運用会社名
三菱地所投資顧問株式会社
代表者名 取締役社長執行役員 増田 哲弥
問合せ先 執行役員物流リート部長 高梨 憲
TEL:03-3218-0030

大阪市との「津波災害又は水害時における指定緊急避難場所としての使用に関する協定書」
締結に関するお知らせ（対象物件：ロジポート大阪大正）

三菱地所物流リート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が保有する「ロジポート大阪大正」（以下、「本物件」といいます。）（注）につきまして、大阪市（市長：松井 一郎）と「津波災害又は水害時における指定緊急避難場所としての使用に関する協定書」（以下、「本協定」といいます。）を締結いたしましたので、お知らせいたします。

（注）本投資法人は、本物件の信託受益権の準共有持分37.5%を保有しています。

記

1. 本協定の概要

本協定は、津波災害又は水害（以下「津波災害等」といいます。）が発生し、又は発生する恐れがある時に、本物件を指定緊急避難場所として地域の方々に無償で提供することを定めたものです。

本物件は2018年に竣工した築浅物件で、ダブルランプウェイを有する延床面積11万㎡超の大規模マルチテナント型物流施設です。建物仕様は、制震構造が採用された堅牢な建築物であることに加え、非常用発電機及び災害対応型自動販売機の設置等、有事に備えた設備を有するとともに、24時間365日稼働の防災センターや防災用品の備蓄庫の設置等、防災面においても様々な対策を実施しています。

津波災害等発生時は、本物件の3階の中央車路を避難場所として提供します。避難者は地上階からダブルランプウェイを経由して避難することで、約1,200人の避難者を迅速に受け入れることが可能です。

これらの本物件の特性を活かし、津波災害等対策について自治体と連携することで、地域の方々の安全に貢献することを目指します。

2. 本投資法人のサステナビリティへの取組み

本投資法人は、環境への配慮・社会貢献・ガバナンスの強化といった、社会の持続可能性（サステナビリティ）向上に取り組んでいくことが、上場投資法人として期待されている社会的責務であり、投資主価値の最大化を図る上でも不可欠であると考えています。

こうした考え方を実践するため、環境負荷に配慮したエネルギー効率の良い施設への投資に努めるとともに、地域社会への貢献活動においても様々な取組みを実施し、その一環として地域防災への協力を積極的に行っています。

具体的には、「ロジポート相模原」及び「ロジポート橋本」について、防災時に避難所として施設を提供することを目的として相模原市の防災協力事業所に登録しています。また、「ロジクロス名古屋笠寺」につ

三菱地所物流リート投資法人

いては、大津波警報が発生した場合に地域の方々も含めて一時的に避難可能な津波避難ビルとして名古屋市より指定されています。

本投資法人は、これらの取組みを通じて、地元自治体、地域の方々、施設利用者等の様々なステークホルダーと相互のコミュニケーションを図りながら地域コミュニティに関与する様々な活動に積極的に取り組むことで、地域社会に貢献してまいります。

本投資法人のサステナビリティ方針やこれまでの取組み事例については、以下をご参照ください。

*本投資法人の ESG への取組み：<https://mel-reit.co.jp/ja/esg/index.html>

【参考資料】

ロジポート大阪大正



所在地：大阪府大阪市大正区船町一丁目5番4

敷地面積：55,929.57㎡

延床面積：117,045.04㎡

竣工：2018年2月

構造：鉄筋コンクリート造合金メッキ鋼板ぶき4階建

*本投資法人のホームページ：<https://mel-reit.co.jp/>

以上